



1学期最後の月になりました

梅雨の合間をぬって元気に遊ぶ子供たちの声が校庭から聞こえてきます。早いものでもう7月。1学期最後の月になりました。1学期を振り返ってみますと、新型コロナウイルスの影響で、大きな学校行事は削減・変更となってしまいました。しかし、子供たちは元気で、授業中や休み時間には明るい笑顔がたくさん見られました。私たちの想像以上に子供たちは、世の中に対する順応性があり、どんな時でも前向きに取り組む能力が備わっているように思います。これまでも多くの行事が中止になったり、変更になったりしましたが、ほとんど不満の声は聞こえてきませんでした。そんな子供たちに、私たち職員は救われ、そして多くの活力をもらっています。

間もなく夏休みがやってきます。昨年度は長い夏休みは取れませんでした。今年度は例年どおり、約40日間の夏休みになります。1年生にとっては初めての夏休みです。健康・安全に心がけ、楽しく、そして充実した夏休みになることを期待しています。



交通安全教室(1年生)

「読み聞かせ」始まりました

お話レモンの会の皆様による読み聞かせが始まりました。昨年度はコロナ禍のため、数回しか行われませんでした。今年度は感染症対策をとり、1年生を皮切りに始まりました。子供たちは読み聞かせが大好きです。そして、読み聞かせの日を楽しみにしています。6月15日(火)は2年生の読み聞かせの日でした。読み聞かせに真剣に耳を傾け、とっても楽しそうでした。

読み聞かせは1年生から始まり、学年ごとに順番で朝の活動の時間に実施されます。お話レモンの会の皆様にはお世話になります。



上高津貝塚に行ってきました(6年生)



6月29日(火)、6年生が上高津貝塚へ行ってきました。今年度も新型コロナウイルスの感染予防のために机上での学習が多くなりましたが、今回は上高津貝塚に見学に行くことになりました。初めて見る貝塚や竪穴住居、土器などに感動し、熱心に見学していました。また、火起こし体験にも取り組み、一生懸命火起こしにチャレンジしました。

社会科の学習は体験活動や実際に見聞することが大事だと言われています。今日の体験学習を元に歴史に興味・関心を持ち、さらに学習を深めていければと思います。

車いす体験しました(5年生)

6月24日(木)、5年生が総合的な学習の時間の一環として、車いす体験をしました。多くの子供たちは、今まで車いすを見たことはあっても自分で操作することは初めてです。見ていると少し難しそうでした。体が不自由な人や高齢者の方々はどのような想いで車いすに乗っているか身をもって体験することができたようです。



共生社会と言われていています。これからは、誰もが相互に人格と個性を尊重し合い、みんなで社会に参加・貢献していくことが大切です。そんなことを少し体験できた時間でした。

校長室より 「57年ぶりの聖火リレー」



間もなく東京オリンピックが開幕されます。オリンピックに先駆けて、7月5日(月)に土浦一高前から市役所まで聖火リレーが行われる予定です。17:40に土浦一高をスタートするそうです。

昭和39年、今から57年前、日本で最初の東京オリンピックが開催されました。その際も、聖火ランナーが現在の旧六号国道一高前付近を通りました。沿道にはたくさんの人が応援に集まったそうです。まだ幼かった私は、当然その時の記憶はありませんが、父親に手を引かれ、聖火リレーを見に行ったときの写真がアルバムに残っています。

東京オリンピックの開催に関しては、新型コロナウイルス感染症の影響で不確定な部分もあるようです。もし歴史的な行事である聖火リレーが、この真鍋の地で行われるなら、真鍋小の子供たちの記憶の中に刻んでおいてほしいと思います。

オリンピックを開催するかどうかやその運営方法等については賛否両論があり、課題も山積しているようです。ただ、個人的には、もう一度聖火リレーを父親と一緒に見られることをありがたく思い、そして感謝したいと思っています。

